

本誌記者が ロットネスト島でダイビング

P15でも紹介したパースのダイビングを代表するダイビングスポット、ロットネスト島では、多くの固有種を含む生き物たちを見ることができます。今回は、ロットネスト島日帰りダイビングツアーに本誌記者が密着取材。ロットネスト島でのダイビングの魅力を紹介します！

※今回は、フリーマントル港からポートでロットネスト島に向かう日本人向けツアーの1日を紹介いたします。スケジュールは当日の都合により、多少の変更がある場合があります。
協力：DIVE OCEANS ダイブ オーシャンズ (詳細はP17 広告参照)



(左端から) インストラクター・トレーナーの高佐薫さん、ツアー参加者の中尾理沙さん、大村かおりさん、富田祐樹さん、インストラクターの香山幸寛さん。



7:15 パース市内集合、フリーマントル港へ

魅力1 手軽さ



ダイビングショップの車でフリーマントル港へ

ロットネスト島へは、通常フリーマントルまたはスワン川発のダイビングポートで移動する。どちらもパース市内から遠くないので手軽に行ける。

8:10 フリーマントル港に到着

魅力2 世界のダイバーと交流



オーストラリア人を含む世界各国のダイバーが同席

ロットネスト島でのダイビングは、乗合のダイビングポートを利用することがほとんど。だから、世界各国から来たダイバーたちと交流できる。

9:00 ロットネスト島へ出航

魅力3 豊富なポイント数



ポートの甲板でダイビングについて語り合う

ロットネスト島は、ダイビングポイントが多数あるため、リクエストやその日の海洋状況に合わせてポイントを選択することができる。

10:30 ダイビング (1本目)

魅力4 透明度



海の中に青い世界が広がる

日本の海のほとんどは、夏に透明度が悪く、冬に透明度が良くなるが、ロットネスト島では1年を通じて透明度のよい海に潜ることができる。

12:15 昼食・休憩

魅力5 スノーケリング



休憩中にスノーケリングを楽しむ

1本目と2本目の休憩の間には、スノーケリングを楽しむこともできる。時にはエイなどの大物を見ることも！

13:15 ダイビング (2本目)

魅力6 地形



洞穴の中に光が注ぐ

ロットネスト島は石灰岩でできた地形が特徴で、洞穴の中に入ったり、岩でできたアーチを通り抜けるなどといった地形を楽しむこともできる。

14:30 フリーマントル港へ出航

魅力7 イルカやクジラに会える



クジラの潮吹きを見られる可能性も

ロットネスト島の海域には時期によってはクジラやイルカ、アシカなどを見ることができる。運がよければポートでの移動中にそれらに遭遇できるかも？！

15:30 フリーマントル港到着、パース市内へ

魅力8 運搬距離



器材を流すのも埠頭付近で

駐車場からポート乗場まですぐ近くなので、ダイビングをするのに必要なタンクや器材などといった荷物を長い距離運ぶ必要がない。

16:30 パース到着、記録付け

魅力9 終了時間



おがなって観察した魚の確認

他のスポットと比べると早い時間に戻ることができるので、当日の夜や次の日の早朝に予定がある人でも安心して参加することができます。

もちろん、今回のダイビングツアーでも多くの固有種を見ることができました。その一部をご紹介します！



オールドワイフ
Old Wife



フットボール・スイープ
Footballer Sweep



スムース・スティングレイ
Smooth Stingray